



8人が町政に考えを問う

— 一般質問 —

社会を知る。自分を知る。
職場体験で見つける未来の選択肢

関連記事 P.10

【朝日町議会だより】
発行／三重県三重郡朝日町議会
編集／議会広報特別委員会
TEL／059・377・5656
FAX／059・377・2212

6月定例会より

令和7年第2回定例会が、6月3日から13日までの11日間の会期で開催されました。人事案件1件、契約締結1件、条例改正3件、補正予算4件などが提案され、慎重な審議を行いました。

6274万8千円 **増額**

予算総額 49億9974万8千円に



議案40 【令和7年度朝日町一般会計補正予算（第1号）】

朝日小学校円形校舎3Dデータ化業務委託料

36万円 増額



朝日小学校円形校舎の3Dミニチュア模型を作成します。

Q 増額補正する事由は。

A 当初予算の段階では、円形校舎の3D模型を1基作成する予定でしたが、寄附の目標額を大幅に上回ったため、作成数を増やし5基としたためです。

基幹統計費 人材派遣委託料

148万円 増額

国勢調査に係る調査員からの問合せ、住民からの問合せに対応するためのコールセンターを設置します。

公民館分館補助金

45万円 増額

柿公民館分館玄関で雨漏りが発生したため修繕します。

Q 雨漏りはいつ頃わかったのか。

A 5月中旬頃に柿区長より連絡を受け、現場を確認しました。梅雨を前に早急な対応が必要と判断し、急遽予算を計上しました。

公民館空調機器更新工事

123万円 増額



公民館1階料理教室のエアコンの交換工事をします。

Q 工事期間はどれくらいか。

A 9月に予定している料理教室までに修繕を完了する予定です。

太陽光発電設備等設置費補助金

104万円 増額

個人が太陽光発電設備等を設置するときの補助金です。

Q 増額補正する事由は。

A 環境省の補助金は県内自治体に配分されましたが、未申請分が生じたため、当町が申請し、県に認められて補助金を受け取りました。

6月定例会 審議結果

議案番号	議 案 名	結 果
議案35	朝日町固定資産評価員の選任について 固定資産評価員に渡邊健一氏	同 意
議案36	物品購入契約の締結について	可 決
議案37	朝日町税条例の一部を改正する条例案	可 決
議案38	朝日町水道事業給水条例の一部を改正する条例案	可 決
議案39	朝日町下水道条例の一部を改正する条例案	可 決
議案40	令和7年度朝日町一般会計補正予算（第1号）	可 決
議案41	令和7年度朝日町介護保険特別会計補正予算（第1号）	可 決
議案42	令和7年度朝日町水道事業会計補正予算（第1号）	可 決
議案43	令和7年度朝日町下水道事業会計補正予算（第1号）	可 決

一般質問

8人の議員が質問

町の考えはいかに

一般質問とは、議員が町政運営全般について、町長などの執行機関に対して質問や報告を求めることです。
6月定例会では、8人の議員が登壇し、町政に提言や質問を行いました。
ここでは、質問と答弁を要約した内容をお知らせします。

本田 麻由 … P.6

- ◆ 中学校部活動の地域移行の現状と今後の課題
- ◆ 「こども誰でも通園制度」の実施に向けて

井上 真理 … P.3

- ◆ STEAM教育を通じた人間力の構築と地域特性の活用について

北村 登 … P.7

- ◆ 朝日町子ども・子育て支援について

宮本 秀治 … P.7

- ◆ 竹について

水谷 保之 … P.9

- ◆ 行政におけるAI（人工知能）活用について

水谷 正秀 … P.4

- ◆ 令和7年10月に行なわれる国勢調査について
- ◆ 下水道管の現状と老朽管対策について

吉田 悠 … P.8

- ◆ 小中学校体育館の空調整備について
- ◆ 小中学校給食の無償化について

仲 義隆 … P.5

- ◆ 安全・安心で安定的な美味しい水道水を求めて
- ◆ スクールロイヤー（学校弁護士）の活用状況について

STEAM教育を通じた人間力の構築と地域特性の活用について

STEAM教育と人間力の関連性は

答 STEAM教育の貢献度は大きいととらえています



井上 真理 議員



▲小学校創立150周年記念式典での発表の様子

STEAM教育とは・・・

STEAM教育は、科学・技術・工学・芸術・数学を横断的に学び、子どもたちの「考える力」「創造力」「表現力」を育てる教育です。実験やものづくりを通して、未来を生き抜く力を身につけます。

議員 地域連携型のSTEAMプログラムの具体例や構想があるか。

教育長 「創造性教育」を重視したSTEAM教育は、指示待ちの傾向が強い当町の子どもたちにとって、複雑化する社会課題に対応するために必要な人間力を育てる次世代の教育アプローチだととらえています。

議員 教育長が掲げる「人間力の構築」においてSTEAM教育はどのような役割を担うのか。

教育長 地域人材を講師として招聘する取組は行っております。先生がSTEAM教育の全てを行うのではなく、子どもたちの知的欲求を満たすために外部講師や教材教具を活用する授業体制が実際行われるようになることが理想です。

議員 教員への研修・支援体制は。

教育長 優先すべきは先生方と子どもたちにとって使いやすい教材教具やカリキュラム等の構築が必要だと考えています。

令和7年10月に行われる国勢調査について

国勢調査員の採用予定数は

答 46名を予定しています



みずたに 水谷 まさひで 正秀 議員



▲数字で図解でなるほど国勢調査

議員 令和7年度国勢調査員の募集にあたってどういった手段で確保を目指しますか。

町長 調査員の配分数は46名中、統計調査登録者をはじめ、前回の国勢調査指導員・調査員の方に文書で依頼し、現在、17名の方から承諾をいただいています。残りの調査員については、自治区長に推薦を依頼しています。

議員 昨今、様々な特殊詐欺が増大しています。国勢調査に乗じて紛らわしい表示や説明をして個人情報等詐欺する「かたり調査」の横行が予想されます。「かたり調査」等の詐欺対策についてお伺いします。

町長 9月中旬からの調査活動中は、調査員に写真が添付された「国勢調査員証」を常に携帯させ、身分を明らかにすることで不安や不信感を抱かせないよう対策を講じます。また、町広報・ホームページにて、国勢調査への協力依頼に併せて、「かたり調査」の注意喚起に努めます。

下水道管の現状と老朽管対策について

標準耐用年数50年を経過した下水道管は

答 令和7年度において50年を経過する下水道管はありません

議員 朝日町が管理している下水道管の総延長距離は。

町長 令和5年度末で、管体延長で6万5718mです。

議員 腐食のおそれが大きい箇所は5年に一回以上の点検を行うよう規定されていますが、該当箇所と実施状況を伺います。

町長 当町で腐食のおそれの大きい排水施設を「圧送管の吐き出し先のマンホール」と位置付けており、該当箇所は8箇所、実施状況は、令和元年度に実施し、令和6年度繰越事業として、令和7年度にて第2回目の点検を行います。



▲50年で耐用年数を迎える下水道管

議員 円安、物価高騰、ウクライナ情勢等により公共料金の値上げが続いています。今後、下水道料金の改定を検討されるのか見解を求めます。

町長 下水道事業会計の厳しい収支状況を踏まえ、令和7年度から令和8年度において、下水道使用料の改定に関し、検証・検討を実施する予定です。

安全・安心で安定的な美味しい水道水を求めて



なか よしたか
仲 義隆 議員

料金改定の推移は

答 経営状況を勘案し検討・検証を実施します



▲毎日の生活に欠かせない水道水

議員 今後、10年間の耐震化・更新計画は。

町長 配水支管を対象に概算費用13億6千万円を投じて布設替えを実施する予定です。

その成果としては、

配水支管の耐震化率を令和6年度比6・2%増の60・6%に向上させるものです。

なお、基幹管路は、既に耐震化率97・1%であり更新予定はしていません。

議員 今後、10年間の料金改定の推移は。

町長 令和12年度以降の5年間は令和11年度に経営状況を勘案し検討・検証を実施します。

議員 直近3か年の

「朝日町水道事業給水条例」に基づく水道管の漏水の減免申請状況は。

町長 令和4年度で31件、令和5年度で29件、令和6年度で30件で合計90件です。
なお、減免額は3年間合計232万2626円です。

スクールロイヤー（学校弁護士）の活用状況について

スクールロイヤーへの相談件数は

答 幸いにしてありません

議員 スクールロイヤーの相談体制の整備状況は。

教育長 朝日町教育委員会としては、スクールロイヤーの配置は行っていないですが、教育委員会から弁護士へ相談できる体制としては、朝日町が法律顧問を委嘱している相談体制と三重県教育委員会事務局生徒指導課による支援事業の活用体制があります。

議員 令和4年度～6年度の具体的な相談内容。

教育長 令和4年度、同5年度、同6年度ともそれぞれ相談件数はありません。

議員 現状を捉えた本事業についてのご所見を。

教育長 いじめや不当要求などに限らず、あらゆる問題に、教職員の負担軽減と子どもの「最善の利益」を最優先するときに、継続的に助言を行う弁護士に早期から相談できる体制をもつことは、課題の深刻化を防ぐことが可能となりスクールロイヤーの必要性が容易に想定されます。
しかし、制度の導入にあたっては、必要経費の課題があります。

中学校部活動の地域移行の現状と今後の課題

地域移行、教育長の見解は

答 拙速を避け、環境を整えた上で進めることが必要と考えます



▲部活動をしている生徒たち

議員 指導者の確保のような課題に対しての考えや方針は。

教育長 資質や資格を備えている人材の確保を優先にしているため、中学校と連携し、県の人材バンクや退職教員情報、地域の方々の声をもとに、より良い人材の確保に努めています。

議員 今後の課題は。

教育長 指導者の確保、施設の利用方法、費用負担や大会参加の在り方、教員がどこまでかわるかなど多くの課題があります。

ほんだ まゆ 議員
本田 麻由 議員

議員 2031年度までに地域移行を目指すことについて、教育長の見解は。

教育長 中学生期は人間関係や人間力を育む大切な時期であり、部活動は有意義な活動です。生徒が意欲的に参加でき、健康にも考慮した運営と、適切な地域移行が必要です。近隣市町は令和8年12月には土日の部活動の完全地域移行を予定していますが、朝日町では拙速を避け、子どもたちにとって最良の環境を整えてから進めることが必要ではないかと考えています。

「こども誰でも通園制度」の実施に向けて

内容決定と申込時期の見通しは

答 秋頃に内容決定、申込みは年明け以降を予定しています

議員 あさひ園でこの制度を実施する場合、職員体制や在園児への影響軽減策の想定は。

議員 あさひ園で制度実施の場合の実施方法は。

町長 定員枠を別に設け、在園児と合同で実施する方法で実施に向けた検討が必要と考えています。

議員 「こども誰でも通園制度」とは。

町長 この制度は「全てのこどもの育ちを応援し、良質な成育環境を整備する」ことを目的とした国の政策で、当町はニーズ調査を踏まえ、必要量と実施場所を検討し令和8年4月実施に向け準備を進めています。



▲育児相談会の様子

町長 専任保育士や管理する職員を配置し、利用者向けメニューや連携体制を整え、在園児への影響を最小限に抑える対応を想定しています。

議員 制度の具体的な内容はいつ明らかになり、申込み開始はいつ頃の見通しか。

町長 秋頃までに実施内容を決定し、年明け1月以降に申込みを開始することを考えています。

トラブルへの対策について

答 適切に対応できるよう指導しています



みやもと しゅうじ
宮本 秀治 議員

町長 一般的に放置した場合、竹林が繁茂している範囲は増加すると言われていますが、正確なデータがなく、竹林の管理や開発状況等の影響を受けることから想定は難しいと考えています。

議員 今後竹林を放置した場合は、竹の範囲はどれくらい増えるか想定していますか。

議員 過去からの把握できる範囲での推移で、竹林は増えていますか。

町長 「三重県林業統計書」によると、昭和55年度末が19ヘクタール、令和5年度末が15・73ヘクタールであり、3・27ヘクタール減少しています。



▲朝日町の竹林

議員 「林野庁における竹林整備及び竹材利用に係る対策」などの補助金は朝日町でも活用可能でしょうか。

町長 地域住民による団体・自治会やNPO法人などを対象にした「里山林活性化による多面的機能発揮対策交付金」があり、町内の団体が竹林整備のために交付金を申請することは可能です。

朝日町子ども・子育て支援について

具体的にどのような取組をしていますか

答 家庭が抱える不安や悩みを傾聴して、必要な支援を実施しています



きたむら のぼる
北村 登 議員

議員 不登校のケースは含まれていますか。解決に向けてどのような指導をしていたいただいていますか。

町長 当事業は家事や育児等に対して不安や負担を抱える家庭やヤングケアラーがいる家庭への訪問などにより、養育環境を整え、虐待リスクなどを未然に防ぐことを目的としています。不登校の支援指導は含まれません。しかし、その要因が家庭環境にある場合は、専門職員による育児相談など解決に向けて学校等と連携して取り組む必要があります。

議員 放課後児童クラブについて、小学校低学年を中心とした子どもの居場所づくりにはとても大切な保育事業だと考えます。支援員の皆さんには大変なご苦労をおかけしますが、実際の現場に即した研修会など計画はありますか。

町長 「朝日町学童保育事業補助金」を活用いただき、学童保育所が定期的に研修会を実施したり、県の主催する研修会に参加しています。



▲第3期朝日町子ども・子育て支援事業計画

小中学校体育館の空調整備について



よしだ 吉田 悠 議員

空調設備の導入の検討を

答 重要な課題と認識しており、設置に向けた検討をしていきます

議員 小中学校体育館の空調整備について、どのように考えていますか。

教育長 近年の猛暑の常態化に伴い、児童生徒の熱中症リスクが高まっている中で、教育環境の安全性・快適性を確保するうえで、重要な課題であると認識しています。また、体育館は災害時における指定避難所としての役割も担っており、避難生活における健康環境の向上という観点からも、空調設備の整備は今後求められていくものであると考えています。

議員 小中学校体育館の空調設備の導入を検討しませんか。

教育長 現在、具体的な計画はありません。しかしながら、国において令和6年度から、地方公共団体に対し空調設備の促進が図られていることから、当町としても制度の動向について注視しています。今後は的確なタイミングと方法を見極め、設置に向けた検討をしていきたいと考えています。



▲小学校の体育館

小中学校給食の無償化について

小中学校給食の無償化の検討を

答 当町は小規模な自治体であるため、財政的な理由から困難な状況です

議員 就学援助の支給基準を緩和しませんか。

教育長 物価の上昇などにより、これまで支援の対象にならなかったご家庭においても、経済的な不安を抱えるケースが増えてきていることは認識しています。

当町としても、他自治体の動向や地域の実情を注視しつつ、生活実態に即した適切な支給基準の在り方について引き続き検討を進めます。

議員 全ての児童生徒の給食を無償化する考えはありますか。

教育長 学校給食は、児童生徒の健全な成長と食育の推進に重要な役割を果たしており、現在は保護者の皆様に食材費をご負担いただく形で実施しています。当町は小規模な自治体であるため、財政的な理由から単独での給食費無償化の実現は困難な状況です。このため町村会や教育長会を通じて、給食費無償化を国の制度として実施していただけのように、引き続き要望します。



▲小中学校の給食



みずたに やすゆき
水谷 保之 議員

AI活用の展望は

答 業務効率化だけでなく住民サービスや政策形成の質的向上につなげたいと考えています

議員 AI活用の課題は、
町長 AIが誤った情報を生成する可能性があり、情報の正確性の担保や個人情報取り扱いに注意が必要でリスクが伴います。導入・運用にかかる費用や体制の確保、利用する職員のスキルや理解度の違いといった人的な課題も挙げられます。

議員 AIの導入状況は、
町長 各自自治体で業務効率化や住民サービスの向上を目的としたAI活用が進んでいます。当町においては文書作成支援や情報整理、音声認識による議事録作成などの業務に生成AIを活用しています。



▲イメージ図

議員 AI活用の展望は、
町長 将来的には、AIを幅広く活用し、業務効率化だけでなく住民サービスや政策形成の質的向上につなげたいと考えています。また政策立案や災害対応など高度な分野への応用も視野に入れ、近隣自治体や民間との連携による共同研究や情報共有も推進し、安全かつ効果的なAIの活用による業務改革を、中長期的に進めていきます。

町長からの報告

5年に一度の大切な調査が始まります！

10月1日を基準日とする国勢調査が実施され、9月中旬から調査員が調査票を配布します。町の施策にも活用される重要な調査ですので、ご協力をお願いします。

大阪・関西万博へ出展

8月20日、大阪・関西万博の三重県ブースで朝日町が出展します。竹あかり作成体験を通じて、町の自然や文化の魅力を発信します。

ぜひお立ち寄りください。



令和6年度 政務活動費の実績報告

政務活動費は、議員一人につき毎月1万円が支給され、調査・研究など幅広い議員活動に必要な費用に充てられています。令和6年度は、42万3155円を返還しました。

(単位：円)

支出費目	交付対象額	内 容
調 査 研 究 費	337,305	議員が行う町の事務及び地方行政に関する調査研究、調査委託に要する経費
研 修 費	0	議員が行う研修会、講演会等の実施及び団体等が開催する研修会、講演会等への参加に要する経費
広 報 広 聴 費	154,056	議員が行う議会活動及び町政に関する政策等の広報・広聴活動に要する経費
要請・陳情等活動費	0	議員が行う要請・陳情活動等に要する経費
会 議 費	0	議員が行う町政に関する住民の要望、意見を聴取するための各種会議に要する経費及び団体等が開催する意見交換会等各種会議への議員の参加に要する経費
資 料 作 成 費	0	議員が行う活動に必要な資料を作成するために要する経費
資 料 購 入 費	96,154	議員が行う活動のために必要な図書、資料等の購入、利用等に要する経費
事 務 費	309,330	議員が行う活動に係る事務の遂行に要する経費
合 計	896,845	一人 120,000円 / 年 × 11人 = 1,320,000円
返 還 額	423,155	

*交付対象にならなかったものは、議員が個人負担をしています。*議員個々の収支報告書は議会事務局で閲覧することができます。

表紙の写真より

中学校 職場体験学習

のご紹介

この取組は、2年生が地域の仕事を実際に体験することで、「働くことの意義」や「社会との関わり」を学ぶことを目的としたものです。生徒たちは、飲食店や官公庁、福祉施設などで業務の補助を体験し、働く人たちの姿を間近に見ることができました。



議会を傍聴しませんか

令和7年 第3回(9月)定例会の予定 **9時開会**

月	火	水	木	金	土	日
9/1 本会議	2	3	4 委員会	5 委員会	6	7
8	9	10 本会議	11	12	13	14

委員長報告・質疑・討論・採決

民生教育常任委員会

行政報告・一般質問・提案説明・質疑

総務建設常任委員会

都合により変更になる場合があります。
詳しくは、議会事務局までお問合せください。

本会議は30人、委員会は
10人まで傍聴できます。

議会事務局 TEL 059-377-5656

防災対策 特別委員会 を開催します

日時 **8月18日(月)**
午前**9時**～

町の防災対策について
協議します。

梅雨入りとともに気温も湿度も高まる季節となりました。皆さまいかがお過ごしでしょうか。6月は一年の折り返し地点です。日々の活動を振り返り、改めて地域の課題や、将来への展望を見つめ直す良い機会でもあります。

本号では、6月定例会において8人の議員から一般質問がこなわれました。議会の活動が皆さまの暮らしとどのようなつながっているのか、少しでも身近に感じていただければ幸いです。

議会広報特別委員会

委員長 本田麻由
副委員長 吉田 悠
委員 北村 登
委員 宮本秀治
委員 清 将人

吉田 悠(記)

梅雨入りとともに気温も湿度も高まる季節となりました。皆さまいかがお過ごしでしょうか。6月は一年の折り返し地点です。日々の活動を振り返り、改めて地域の課題や、将来への展望を見つめ直す良い機会でもあります。

編集後記

今後も、より開かれた議会をめざし、わかりやすい広報を心がけてまいります。ご意見・ご感想などございましたら、ぜひお聞かせください。

